

三里塚・ジェット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

銚子部結成大会を圧倒的につかしめよう

日刊
動労千葉

81.6.27
No.776

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五六・(公衆)四三二二七二〇七

「本部」革マル分子と結んだ一部分裂主義者の
銚子支部破壊攻撃を粉碎し、動労千葉の闘う旗の下に
結集しよう！

銚子支部の皆さん。

全組合員の皆さん。

いよいよ動労千葉銚子支部の結成大会が目前にせまりました。

われわれは、銚子支部の全ての皆さんのがこの二年余にわたる苦闘と経験を生かし、闘う動

労千葉の旗の下に結集し、共に進まれることを心から訴えます。

一部「本部」派が銚子支部の分裂を強行

すでに『日刊』で報道したように去る六月二十日開催された銚子支部臨時大会において「本部」反動分子と結託した一部「本部」派は、ついに銚子支部の分裂＝解散を強行しました。

銚子支部執行部は、この二年余にわたる銚子支部全組合員の苦闘と経験を真に生かし、銚子支部の利益と将来のため「動労千葉に結集することが最良の道である」として、執行委員会決定にふまえて、臨時大会にこの組織方針を提案したのです。

しかし、「本部」反動分子と裏切り者土屋幹らとの間に労働組合以前の「切つても切れないつながり」をもつた一部「本部」派が「解散」動議の強行によって銚子支部の分裂＝解散を強行したのです。

しかも、解散を強行した「本部」派は、臨時大會終了後、ただちに銚子市内の某所にこそそと集合し、「本部」派支部の業務再開を決定し、国鉄当局に通告しました。

この一連の動きからも明らかのように、一部「本部」派の裏切り分子は、動労千葉を権力に売渡すといふいわば最後の手段をもつて組織的路線的破産をのりきらんとする「本部」反動分子と、あらかじめ銚子支部の分裂＝解散＝全国大会前の「本部」派銚子支部の旗上げを計画し、準備し、強行したのです。

銚子支部結成大会（6/29）を成功させよう！

動労「本部」革マル分子と通じた銚子内一部「本部」派の諸君は、自信も確信もないまま二十日に「業務再開」を決定し当局にその旨通告したものの、わが動労千葉の鋭い追及を恐れ支部の三役になつたと称される人物までが「俺は、全く知らない」「その会合には出なかつた」「そんなことはデマだ」となどとげまわっています。そして、組合掲示板にすら、「業務再開」した銚子支部の皆さん。このような「本部」派のこ

多くの帰任者の仲間を迎えて、若い力の源流＝学園協が新しくスタート！



（6月25日、千葉市弁天町会館にて）

学園協新執行体制確立！

6月二十五日、千葉市弁天町会館において、仙台、盛岡からの帰任者歓迎の意をふくめた学園協集会が開催された。この集会には、本科・予科生計49名が結集し盛大裡に行われた。出席した本科・予科生は、今だ心ならずも「本部」反動分子にかかるこまれている数名の盛岡、仙台帰任者を説得し獲得することを確認し、学園協運動の強化発展にむけてたたかうことを決定し大成功のうちに終了した。

副議長	吉野昇	川要
事務長	荒井康志	
花崎勤	秀雄	

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！